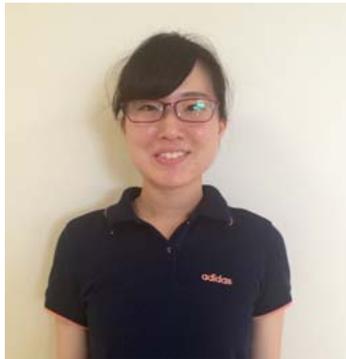


ふりがな 氏名	ながやま なるか <b>長山 愛果</b>	都道府県	岡山県	
所属/肩書	岡山県立早島支援学校中学部 教諭			
私のESD活動	障害のある子どもたちも含め、すべての人が参加できる 地域コミュニティを活かした交流・共同学習			

活動の概要（特に、取り組みの独創性、革新性、成果について説明してください）

- ①ESD 活動「ユネスコスクール世界大会高校生フォーラム」大学生ボランティアとして高校生ボランティアサポート（2012年11月～）  
 成果：大学生ボランティアが1から ESD とは何かを学び、世界大会本番に向けて幾度も準備セミナーや各班（機械・PC、運営など）に分かれて高校生ボランティアが ESD を実践するための学びを深めサポートし、世界大会を行いました。機械・PC班では「機械・PCを通じてESDの実践、フォーラムのサポート」をテーマにして取り組みました。また高校生フォーラム終了後も「岡山県ユネスコスクール高等学校ネットワーク実践交流会」の運営を行いました。
- ②ESD 活動「岡山市主催：ESDコーディネーター養成講座」に参加（2015年11月～2016年1月）  
 成果：ESD の根本やESD 的な学習講座とは何かを、公民館職員や自然の家職員など様々な立場の人と意見を交わしながら学習講座を考えることができました。『外国の方や発達障害のある人々と地域で共に生きるためには？』をテーマとして異文化理解と多文化共生の分野学習講座を企画、第1回「食を通して考えよう。～誰もが生きやすい社会とは～」を友人や知り合いの外国人を交え開講することができました。
- ③ESD 活動「岡山県内の特別支援学校の教師として「交流・ボランティア活動」  
 成果：一般中学校や学校外の人と障害のある生徒がどのように社会と関わっていくかを考え、居住地校交流や地元中学校との交流教育や演奏会などの企画運営をしています。いままでは居住地校交流だけであったが今年度から支援学校近くの中学校との交流教育活動を目指して取り組んでいます。

○「ユネスコスクール世界大会高校生フォーラム」 [http://www.city.okayama.jp/esd/esd\\_00044.html](http://www.city.okayama.jp/esd/esd_00044.html)

○「ESDコーディネーター養成講座」 <http://www.okayama-tbox.jp/esd/pages/5269>

ESD活動をさらに深めるために、今後どのような活動を展開していこうと考えていますか？またESD全体（地域や日本国内、国際）の発展にどのように貢献したいと思いますか？

今後は、ESD 活動を更に深めるために学校外のような分野の人と協力をして教育活動をしていきたいと考えています。まずは交流教育の分野で、公民館や他の学校などの組織と協力をして地域の文化を学ぶ活動や交流学習活動を進めていくことで、子どもも大人も未来を作っていく主人公であることを考えられるような学習活動を考えていきたいです。またESD全体については、教師としての仕事も含めて今自分の生きているコミュニティからESDを広め、ESDの活動に巻き込んでいきたいです。私たちユースの世代が様々な世代をつなぐ架け橋になり地域の活性化やESDの取組を行うことが岡山や日本の発展のためにできることだと考えています。